

英語科学習指導案

月 日 平成30年12月12日(水)

対 象 2年1組 男17名 女17名 計34名

指導者 教諭 松野 雄介

1 題材名 「Lesson 7 World Heritage Sites」 (2/9)

2 9年間を見通した学習指導～小・中学校における学習の系統性～

(1) 学習内容の系統性

本単元「World Heritage Sites」は、地理・歴史が題材である。外国語科における地理・歴史の題材は、小学校第5学年の We can!1 Unit6 「I want to go to Italy.」及び中学校第1学年の Lesson9 「A Letter from Australia」、中学校第3学年の Lesson3 「E-mails from Alaska and India」で扱われている。また、学区には世界遺産登録を目指す国の特別史跡『三内丸山遺跡』があり、小学校及び中学校の総合的な学習の時間『三内丸山学』で学習を行っている。言語材料については、『エ 文法事項(オ) 形容詞及び副詞の比較変化』を扱う。形容詞や副詞を用いた文は、小学校及び中学校1学年で学習しているものの、形容詞と副詞の比較変化についての学習は本単元が初出である。

これらのことから、各国の世界遺産と三内丸山遺跡を比較しながら、世界の国々について理解するだけでなく、自分たちの住む地域への理解も深めながら、題材や言語材料についての学びを深めていく。

(2) 小中一貫教育としての共通した学習指導法について

小学校での外国語活動では、単元の中で必ず Small Talk を扱っており、中学校においても授業の導入部で 1-min conversation を帯活動として行っている。この活動と展開部の Picture Retelling は「自分の考えをもち」、「相手に聞こえる声で話し」、「最後まで聞き反応を返す」という主体的に取り組む活動であり、間違いを恐れず自分の考えを積極的に発表できるように指導を行っている。

3 校内研との関わり

《自己有用感をもてる「分かる授業」の実践》

○主体的・対話的(協働的)な学び合いの工夫(ペア・小集団)

- ・1-min conversation、単語学習や音読練習、発表においては、活動の中心をペアにすることによって、必然的に学び合いの場を作り出す。これらの協働的な活動を通じて、自分の考えに新たな気付きや修正を加えて、自己表現力を高めさせる。

○学習の振り返りの場の設定と評価の工夫(自己評価・相互評価)

- ・ツアーガイドとなってペアで教科書の内容を Retelling する場面では、発表を重ねるごとに発話量が増えるようにペアでアドバイスを言い、相互評価させる。
- ・まとめの部分の自己評価では、小中一貫教育で取り組んでいる「主体的な学び」に関わる視点として、以下の項目についてA～Dで自己評価させる。

① 写真を基に、自分の考えを練り、相手に聞こえる声で説明できたか。 A・B・C・D

② 相手の話を理解し、反応を返す(日本語でもよい)ことができたか。 A・B・C・D

A:よくできた B:どちらかといえばできた C:どちらかといえばできなかった D:ほとんどできなかった

4 ねらい

観光名所を紹介する表現について、本文を読解・音読する活動を通じて、ツアーガイドになったつもりで写真を自分の言葉で説明することができる。

5 本時における「主体的・対話的で深い学び」の視点

- ・主体的な学びとして、文章のスキミングを行うことを通じて文章全体の概要をつかみ、重要な情報にのみ焦点を当てることで、課題への理解を円滑にする。 【見通しをもつ】
- ・対話的な学びとして、導入での 1-min conversation を通じて、興味・関心を高める場を設定する。また、Picture Retelling の活動ではペアで意見を交換することを通じて、生徒の表現する力を育てる。 【互いの考えを述べる、比較する】
- ・深い学びとして、本文を暗唱する活動のあとに、自分の言葉で本文に基づく写真を説明する場を設定する。さらにその文章を応用し、三内丸山遺跡の場所と六本柱についての説明も既習事項を用いて説明する課題を与える。 【知識・技能を活用する】

ま と			<p>方法：机間指導、ワークシート</p> <p>写真を基に、自信をもって相手に説明することができたか。</p> <p>手立て：ペアから手掛かりとなる単語を与えてもよいことを伝える。 【知識・技能を活用する】</p>
	<p>8 今日の授業の自己評価をしよう。</p>	<p>8 ワークシートに自己評価をする。</p>	<p>個</p>
め	<p>9 三内丸山遺跡の位置と紹介したい建造物についての英文を考えて発表の準備をしよう。 ・三内丸山遺跡に関わる英単語を示す。</p>	<p>9 三内丸山遺跡の位置と紹介したい建造物についての英文を考えてワークシートに書く。 ・英単語をもとに、教科書の英文を用いながら紹介文を考える。</p>	<p>ペア</p> <p>・ペアで教え合いながら考えてもよい。次回以降も発表練習を行うため、この時点で完璧に完成させる必要はない。 【知識・技能を活用する】</p>